

# 令和3年3月市議会定例会

## 活力都市創造部

### 議案説明資料

#### (当初予算分)

#### 目 次

##### 【予算案件】

1	令和3年度活力都市創造部所管予算(案)総括表	1	頁
2	歩くライフスタイル推進事業について(拡充)	2	頁
3	「とほ活」ベンチプロジェクト事業について	3	頁
4	歩きたくなるまちなかのあり方検討事業について(新規)	4	頁
5	都市計画道路の見直し事業について	5	頁
6	景観まちづくり推進事業について	6	頁
7	屋外広告物適正化事業について	7	頁
8	民間スポンジ化対策まちづくり支援事業について	8	頁
9	富山市立地適正化計画策定に関する事業について(新規)	9	頁
10	高山本線活性化事業について	10	頁
11	公共交通活性化補助事業について	11	頁
12	公共交通利用促進啓発事業について	12	頁
13	北陸新幹線建設事業について	13	頁
14	グリーンスローモビリティ運行事業について	14	頁
15	全国共通交通系ICカードシステム整備事業について	15	頁
16	市民向けゴールドパス導入事業について(新規)	16	頁
17	生活交通対策事業について	17	頁
18	木造住宅耐震改修支援事業について	18	頁
19	富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業(駅周辺等整備)について	19	頁
20	富山駅周辺地区土地区画整理事業について	20	頁

21	富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業(路面電車南北接続事業)について	21	頁
22	路面電車事業について	22	頁
23	おでかけ定期券事業について	23	頁
24	中心市街地活性化事業について	24	頁
25	交通空間賑わい実証事業について	25	頁
26	高齢社会における交通と健康モニタリング調査事業について	26	頁
27	地域拠点整備事業について	27	頁
28	中央通りD北地区市街地再開発事業について	28	頁
29	優良賃貸住宅供給促進事業について	29	頁
30	まちなか居住推進事業について	30	頁
31	公共交通沿線居住推進事業について	31	頁
32	住宅政策推進事業について	32	頁
33	空き家対策推進事業について	33	頁
34	軌道整備事業(軌道整備事業特別会計)について	34	頁

**【条例案件】**

35	富山市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定の件	35	頁
36	富山市手数料条例の一部を改正する条例制定の件	36	頁

# 1 令和3年度 活力都市創造部所管予算（案）総括表

## 【一般会計】

（単位：千円、％）

予算科目 （款・項・目）	区分	令和3年度 当初予算(案) A	令和2年度 当初予算 B	対前年度比較	
				増減額 A-B	増減率 A/B
活力都市創造部	合計	3,813,592	5,773,450	▲ 1,959,858	66.1
	(款8) 土木費	3,813,592	5,773,450	▲ 1,959,858	66.1
	(項5) 都市計画費	3,813,592	5,773,450	▲ 1,959,858	66.1
	(目1) 都市計画総務費	861,666	1,159,852	▲ 298,186	74.3
	(目2) 土地区画整理費	1,097	1,032	65	106.3
	(目5) 建築指導費	25,752	70,450	▲ 44,698	36.6
	(目6) 都市再生費	1,439,394	2,917,932	▲ 1,478,538	49.3
	(目7) 公共交通対策費	1,485,683	1,624,184	▲ 138,501	91.5

## 【軌道整備事業特別会計】

（単位：千円、％）

予算科目 （款・項・目）	区分	令和3年度 当初予算(案) A	令和2年度 当初予算 B	対前年度比較	
				増減額 A-B	増減率 A/B
軌道整備事業特別会計	合計	25,926	27,698	▲ 1,772	93.6
	(款1) 軌道整備事業費	25,926	27,698	▲ 1,772	93.6
	(項1) 軌道整備事業費	25,926	27,698	▲ 1,772	93.6
	(目1) 軌道整備事業費	25,926	27,698	▲ 1,772	93.6

【都市政策事業費】

## 2 歩くライフスタイル推進事業について（拡充）

[活力都市推進課]

(1) 予算額 14,209千円

財源内訳	国庫補助金	2,500千円
	諸収入	160千円
	一般財源	11,549千円

### (2) 事業目的

市民生活において、過度に車に依存したライフスタイルから日常的に歩くライフスタイルへの転換を促す「とほ活」に取り組むことで、市民の健康の維持・増進を図るとともに、まちの賑わいづくりや公共交通の利用促進につなげるもの。

### (3) 事業内容

ア. 「とほ活」アプリの運用及び機能拡張（委託料） 10,695千円

- ① 「とほ活」アプリ・ホームページの保守
- ② 「とほ活」アプリによる賞品応募の運営
- ③ 路面電車・バスに設置したビーコン（無線発信機）の更新
- ④ 「とほ活」アプリの機能拡張（新規）

イ. 歩くライフスタイルの普及啓発（委託料） 2,000千円

- ① 「とほ活」普及啓発テレビ番組の制作及び放映
- ② バナーフラッグ・シテイスケープの掲出
- ③ リーフレット・カード等の普及啓発ツールの制作

ウ. 「まちなかノルディックウォーキング」の実施（委託料） 700千円

市民が気軽に楽しく健康づくりに取り組めるよう、ノルディックポールを使用したウォーキングの講座を中心市街地において年間を通じて開催する。

エ. 事務費等 814千円

歩くライフスタイル戦略連絡会議の開催、先進事例の調査研究にかかる事務費（旅費、消耗品費、広報とやま掲載料等）

【都市政策事業費】

### 3 「とほ活」ベンチプロジェクト事業について

[活力都市推進課]

(1) 予算額 2, 157千円

財源内訳	寄附金	400千円
	基金繰入金	1,000千円
	一般財源	757千円

#### (2) 事業目的

市民が歩くことに不安を感じることなく、まちを楽しみながらより多く、より長く快適に歩ける環境を整え、道路や公園、民有地などの歩行空間にベンチを整備するもの。

#### (3) 事業内容

ア. 公共施設におけるベンチの設置 (委託料) 1,000千円

- ・ 中心市街地における市の公共施設敷地にベンチを新設する。  
(3基: 市役所本庁舎の敷地内)

イ. 民有地におけるベンチの民間設置補助 (補助金) 1,000千円

- ・ 個人、地域団体、企業等が民有地にベンチを新設する場合に、費用の一部を補助する。(10基: 費用の2/3、上限10万円)

ウ. 事務費等 157千円

- ・ 企業版ふるさと納税等寄附金募集のための事務費等

(参考) 同プロジェクトにおける建設部の令和3年度事業内容

ア. 道路におけるベンチの設置 (委託料) 3,600千円 [道路整備課]

- ・ 中心市街地における主要な歩行動線上にベンチを新設する。

イ. 既存ベンチの再整備 (委託料) 5,000千円 [公園緑地課]

- ・ 中心市街地における公園のベンチの修繕・更新を行う。

※プロジェクト全体事業費 (R3): 10,757千円

【都市政策事業費】

## 4 歩きたくなるまちなかのあり方検討事業について（新規）

[活力都市推進課]

(1) 予算額 10,140千円

財源内訳	国庫補助金	10,000千円
	一般財源	140千円

### (2) 事業目的

路面電車の南北接続事業が完了し、富山駅北口駅前広場や富山駅南西街区の供用開始を控えている中、富山駅周辺エリアにおいて、歩きたくなる空間を形成するために、官民の連携を図りながら将来像について検討し、未来ビジョンを策定するもの。

### (3) 事業内容

#### ア. 関係者間の意識醸成

富山駅周辺エリアの住民や事業者などを対象に、公共空間の利活用に関する意向調査を行い、関係者間での意識醸成を図る。

#### イ. データ収集・分析

歩行者通行量の計測やエリア利用者へのアンケート調査を実施し、収集したデータを基に富山駅周辺エリアの潜在的なニーズを把握する。

#### ウ. エリアプラットフォームの構築

歩きたくなるまちなかの推進を図るための協議組織を構築する。

#### エ. まちづくり講習会の開催

まちづくりの専門家を招聘し、エリア価値向上や賑わい創出の手法を学ぶ講習会を開催する。

#### オ. 未来ビジョンの策定

エリアプラットフォーム協議会を開催し、富山駅周辺エリアにおける未来ビジョンを策定する。

- ・委託料 10,000千円
- ・事務費 140千円

【都市計画事務費】

5 都市計画道路の見直し事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 5,055千円

財源内訳	基金繰入金	5,000千円
	一般財源	55千円

(2) 事業目的

富山地域の長期未着手になっている都市計画道路について、必要性や実現性などを検討し、公聴会等により住民意向を踏まえ、見直しを行い、適正な都市計画道路網の構築を図るもの。

(3) 事業内容

ア. 委託料

富山地域都市計画道路再編等見直し業務委託

5,000千円

(主な内容)

- ・都市計画道路再編案の作成
- ・交通量推計検討
- ・都市計画図の作成

イ. 事務費等

55千円

【都市景観事業費】

## 6 景観まちづくり推進事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 8, 312 千円

財源内訳	国庫補助金	4, 000 千円
	一般財源	4, 312 千円

(2) 事業目的

魅力的な景観まちづくりを推進し、今後求められる景観施策の制度設計を行うため、景観計画の改定等を行うもの。

(3) 事業内容

ア. 委託料

景観計画改定等業務委託

8, 000 千円

(主な内容)

- ・景観計画の改定案策定
- ・景観形成基準等にかかるガイドラインの検討

イ. 事務費等

312 千円



【都市景観事業費】

7 屋外広告物適正化事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 4,101千円

財源内訳 使用料及び手数料 4,101千円

(2) 事業目的

屋外広告物の適正化及び良好な景観の形成を図るため、違法屋外広告物等に対して是正指導を強化するとともに、改修や撤去に要する工事費の一部を補助するもの。

(3) 事業内容

ア. 委託料

違法広告物の簡易除却作業委託 271千円

イ. 補助金

屋外広告物改修、撤去補助金 3,000千円

ウ. 事務費等

違法広告物の是正指導強化 830千円

【集約都市形成支援事業費】

## 8 民間スポンジ化対策まちづくり支援事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 1, 345千円

〔 財源内訳 一般財源 1, 345千円 〕

(2) 事業目的

空き地や空き店舗等を活用した地域の魅力を高める民間事業者の取り組みへの支援策や活用推進策等について検討するもの。

(3) 事業内容

ア. 委託料

民間スポンジ化対策まちづくり検討業務委託

1, 200千円

(主な内容)

- ・官民連携ワーキング会議等の開催支援
- ・低未利用地等の活用推進策の検討

イ. 事務費等

145千円

【集約都市形成支援事業費】

9 富山市立地適正化計画策定に関する事業について  
(新規)

[都市計画課]

(1) 予算額 5,000千円

財源内訳	国庫補助金	2,500千円
	一般財源	2,500千円

(2) 事業目的

防災の観点を取り入れたコンパクトなまちづくりを推進するため、立地適正化計画の防災指針作成に向けた検討を行うもの。

(3) 事業内容

ア. 委託料

富山市立地適正化計画防災指針検討業務委託

5,000千円

(主な内容)

- ・災害リスク分析
- ・防災・減災まちづくりに向けた課題の抽出

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 10 高山本線活性化事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 31,247千円

財源内訳	その他	12,519千円
	一般財源	18,728千円

(2) 事業目的

本市の公共交通軸であるJR高山本線について、西日本旅客鉄道（株）や沿線の利用促進団体と連携して活性化を図るもの。

(3) 事業内容

① JR高山本線活性化実施負担金 29,660千円

利用者が多く、増便の効果が高い時間帯の運行経費を西日本旅客鉄道（株）に負担する。

② 駐車場用地借上料 656千円

越中八尾駅パーク&ライド駐車場を管理・運営する。

③ 公共交通利用促進団体支援事業補助金 400千円

公共交通利用促進の取組を実施する団体に対して支援する。

④ 事務費等 531千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 1 1 公共交通活性化補助事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 768,498千円

財源内訳	市債	743,000千円
	その他	25,000千円
	一般財源	498千円

(2) 事業目的

交通事業者が鉄軌道の安全性向上や活性化を図るため実施する事業に対して、国、県及び沿線市町村とともに支援するもの。

(3) 事業内容

① 富山地方鉄道（株）に対する支援【鉄軌道の安全性向上】

ア. 鉄道軌道安全輸送設備等整備事業補助金 22,856千円

・レール、枕木等の更新を支援

イ. 鉄道線中古車両導入事業補助金 2,188千円

・鉄道車両更新のため中古車両導入費用を支援

② あいの風とやま鉄道（株）に対する支援【鉄道の活性化】

ア. 呉羽駅北口改札設置事業補助金 686,321千円

・呉羽駅北口改札設置に係る工事費用を支援

イ. 「富山～東富山間」新駅設置事業補助金 56,732千円

・新駅設置に係る工事費用を国、県とともに支援

・新駅設置工事に係る事業者負担を県とともに支援

③ 事務費

401千円

【公共交通活性化推進事業費】

1 2 公共交通利用促進啓発事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 2, 1 0 5 千円

財源内訳	県補助金	2 3 3 千円
	一般財源	1, 8 7 2 千円

(2) 事業目的

モビリティ・マネジメント事業の実施により、公共交通の利用啓発を図るもの。

(3) 事業内容

(印刷製本費) 9 7 9 千円

① 転入者等への公共交通マップの配布

② のりもの語り教育推進事業

小学校3～6年生の社会科・総合的な学習における公共交通に関する「のりもの語り教育」の実施

③ 企業向けモビリティ・マネジメント

企業及び従業員を対象としたエコ通勤や賢いクルマの使い方等を掲載した啓発冊子の配布及び企業訪問による働きかけの実施

(委託料) 7 0 0 千円

④ 親子でおでかけ事業

小学生を対象として、将来、自動車だけでなく多様な交通手段を選択する意識を醸成するため、鉄道やバス等の無料乗車券を配布して公共交通利用機会を創出

(補助金) 1 0 0 千円

⑤ 駅・バス停別利用促進啓発事業

交通事業者が主体となって実施するアンケートや戸別訪問による利用啓発活動にかかる経費の一部補助

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 1 3 北陸新幹線建設事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 78,948千円

〔 財源内訳 一般財源 78,948千円 〕

(2) 事業目的

北陸新幹線の大阪までの全線整備に向けた要望活動および並行在来線の経営安定化を行うもの。

(3) 事業内容

① 富山県並行在来線経営安定基金負担金 78,400千円

並行在来線の経営安定を図るため、県が設置した「富山県並行在来線経営安定基金」に県内市町村が拠出する。

- ・基金額 65億円（開業後約10年間の必要額）
- ・拠出割合 県30億円、市町村30億円、民間寄付5億円
- ・富山市拠出額 7億9,900万円（H25～R7）

② 事務費 548千円

【公共交通活性化推進事業費】

1.4 グリーンスローモビリティ運行事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 20,350千円

財源内訳	国庫補助金	10,104千円
	一般財源	10,246千円

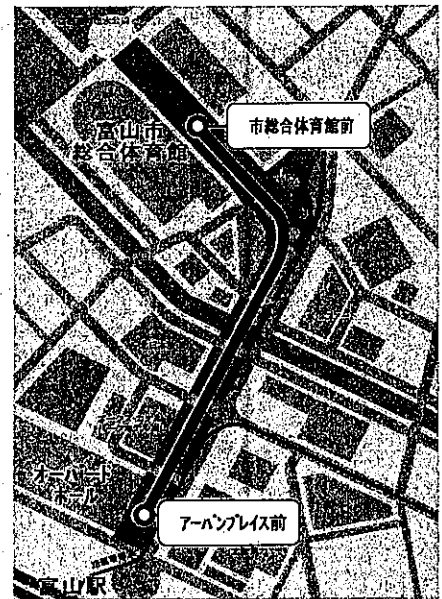
(2) 事業目的

低速で安全な「グリーンスローモビリティ」を富山駅北地区で運行することで、新たな移動手段の普及・啓発や賑わいの創出、SDGs 未来都市としてのイメージ向上を図るもの。

(3) 事業内容

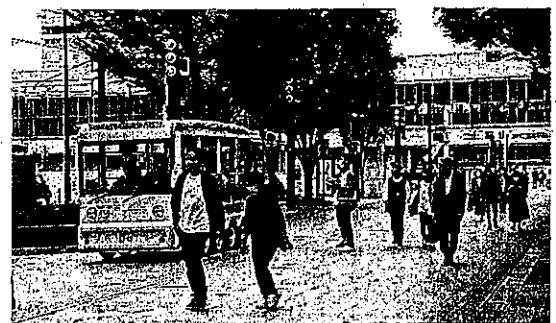
① 運行概要

運行経路	アバンプレイス前⇄(ボールホール) ⇄市総合体育館前
運行日	4月～11月、翌年3月下旬 の土曜・日曜・祝日
運行時間	10時～16時(6時間)
運賃	無料
運行体制	運行業務委託



② 車両諸元 (愛称: BB [ビービー])

乗車定員	10名(運転1名含む)
全長	4,295mm
全幅	2,000mm
充電時間	約9時間(AC100V)
一充電走行距離	35km



③ 事業費

ア. 運行業務委託費	20,209千円
イ. 事務費	141千円



【公共交通活性化推進事業費】

15 全国共通交通系 IC カードシステム整備事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 51,785 千円

財源内訳	国庫補助金	25,892 千円
	一般財源	25,893 千円

(2) 事業目的

全国で利用可能な交通系 IC カードシステムを路面電車に導入することで、来街者に対する利便性の向上や富山駅の交通結節機能強化、キャッシュレス化の推進を図るもの。

※既存の IC カード（えこまいか、パスカ）は、従来どおり使用可能

(3) 事業内容

富山地方鉄道（株）に対する補助金

- ① 整備費 48,599 千円
  - ・システム改修、IC 車載機器取付、サイン改修等
- ② 維持・管理費 3,186 千円
  - ・システム利用料、機器保守料等

【公共交通活性化推進事業費】

16 市民向けゴールドパス導入事業について（新規）

[交通政策課]

(1) 予算額 4,980千円

財源内訳	その他	378千円
	一般財源	4,602千円

(2) 事業目的

新たな公共交通利用促進策を検討するため、現在、富山地方鉄道（株）が63歳以上を対象に販売しているフリーIC定期券（ゴールドパス等）を富山市民向けに低価格で販売する社会実験を市と富山大学及び富山地方鉄道（株）が連携し行うもの。

(3) 事業内容

社会実験による利用者の交通行動の変化や導入効果を検証するとともに、事業継続等に向けた方策を検討する。

<事業費>

- ① ICカードシステム改修事業負担金 2,970千円
- ② 市民向けゴールドパス負担金 2,010千円

低価格フリーIC定期券の割引額を市と富山大学が1/2ずつ負担。

(社会実験により割引販売するフリーIC定期券の種類と販売価格)

種類	販売対象	社会実験での価格	<参考>通常価格
ゴールドパス	63歳以上	60,000円/年	69,500円/年
夫婦deゴールド	63歳以上の夫婦で購入	90,000円/年 (1人あたり45,000円/年)	99,000円/年 (1人あたり49,500円/年)
いきいきパス	63歳以上で運転免許証を自主返納された方等	50,000円/年	59,500円/年

※上記定期券は、富山地方鉄道の鉄道、市内電車、バス全線（高速バス等を除く。）が乗り放題

## 【生活交通対策事業費】

### 1.7 生活交通対策事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 327,213千円

財源内訳	国庫補助金	5,244千円
	(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
	県補助金	28,057千円
	市債	8,600千円
	その他	15,070千円
	一般財源	270,242千円

#### (2) 事業目的

生活バス路線や地域等が主体となって運行するバス交通へ支援を行うとともに、中山間地域等において市営コミュニティバス等を運行することで、市民の生活交通の確保を図るもの。

#### (3) 事業内容

① 生活バス路線維持費補助金 27,169千円

国・県とともに、赤字バス路線への補助を行う。

② 地域自主運行バス事業補助金 157,525千円

ア. 地域等が主体となって運行する自主運行バス事業者に対し補助を行う。

イ. 婦中地域自主運行バスの車両を更新する。

③ 市営コミュニティバス等運行事業 142,519千円

中山間地域等における交通手段確保のため、大沢野、大山、八尾、山田地域においてコミュニティバス等を運行する。

## 【建築物の安全安心推進事業費】

### 18 木造住宅耐震改修支援事業について

[建築指導課]

(1) 予算額 16,876千円

財源内訳	国庫補助金	3,750千円
	県補助金	7,500千円
	使用料及び手数料	323千円
	一般財源	5,303千円

#### (2) 事業目的

災害に強いまちづくりを進めるため、木造住宅の耐震改修を支援するとともに、耐震改修の必要性に関する周知・啓発を行うことで、市民の防災意識の高揚を図るもの。

#### (3) 事業内容

一戸建ての木造住宅の耐震改修工事に対して、その費用の一部を補助する。

ア. 木造住宅耐震改修支援事業（補助金） 16,500千円

補助額：耐震改修費用の4/5かつ最大1,000千円

1,000千円/戸×15戸=15,000千円

都心地区及び公共交通沿線居住推進地区内での全体改修には、

300千円を上乗せして最大1,300千円を補助

300千円/戸×5戸=1,500千円

イ. 事務費等 376千円

啓発及び周知事務費等（制度周知チラシ印刷費、郵便料等）

## 【富山駅周辺整備事業費】

### 19 富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業 (駅周辺等整備) について

[富山駅周辺地区整備課]

(1) 予算額 535,052千円

財源内訳	市債	327,300千円
	基金繰入金	85,800千円
	使用料等	2,646千円
	一般財源	119,306千円

#### (2) 事業目的

富山駅南口駅前広場や自由通路、西口トイレ等の富山駅周辺公共施設の維持管理を行うもの。

また、県施行の富山駅付近連続立体交差事業については、引き続き事業費の一部を負担するもの。

#### (3) 事業内容

①負担金	364,730千円	
ア. 富山駅付近連続立体交差事業負担金		363,680千円
イ. その他負担金		1,050千円
②補助金	32,500千円	
公共交通運行安定化対策補助金		32,500千円
③委託料	114,943千円	
ア. 富山駅周辺公共施設維持管理業務委託		66,516千円
イ. 富山駅西口交通広場交通誘導業務委託 等		48,427千円
④事務費等	22,879千円	
富山駅周辺公共施設の電気料、上下水道使用料 等		

## 【富山駅周辺整備事業費】

### 20 富山駅周辺地区土地区画整理事業について

[富山駅周辺地区整備課]

#### (1) 予算額 266,958千円

財源内訳	国庫補助金	138,790千円
	市債	103,500千円
	基金繰入金	23,500千円
	一般財源	1,168千円

#### (2) 事業目的

富山駅周辺地区は、県都富山市の玄関口として土地の高度利用を推進し、拠点性を強化すべき地区である。

このことから、土地区画整理事業による駅前広場を整備することで、交通結節機能の強化と公共交通機関の利便性向上を図り、魅力ある富山駅周辺地区を創出するもの。

#### (3) 事業内容

##### ① 工事請負費 234,000千円

ア. 富山駅北口駅前広場整備工事（補助）	96,000千円
イ. 市営富山駅北駐車場復旧工事（補助）	60,000千円
ウ. 市営富山駅北自転車駐車場解体工事（補助）	30,000千円
エ. 富山駅北口駅前広場公共喫煙所等付帯施設整備工事（補助）	20,000千円
オ. 富山駅北口駅前広場修景整備工事（補助）	16,000千円
カ. 富山駅北線等交差点改良工事（単独）	12,000千円

##### ② 委託料 20,000千円

物件補償調査業務委託（補助）	20,000千円
----------------	----------

##### ③ 使用料 6,792千円

駐車場使用料（物件補償）（補助）	6,792千円
------------------	---------

##### ④ 補償金 5,008千円

地下埋設物等補償（補助）	5,008千円
--------------	---------

##### ⑤ 事務費等 1,158千円

【富山駅周辺整備事業費】

2 1 富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業  
(路面電車南北接続事業)について

[路面電車推進課]

(1) 予算額 11,762千円

財源内訳	基金繰入金等	10,150千円
	一般財源	1,612千円

(2) 事業目的

南北接続後のさらなる利用促進に向けて、南北接続事業について整備効果の検証を行うとともに、路面電車等公共交通案内所の維持管理を行うもの。

(3) 事業内容

- ア. 路面電車の南北接続事業 10,114千円  
・路面電車南北接続整備効果調査検証業務委託
- イ. 施設管理費等(路面電車等公共交通案内所) 1,598千円  
・光熱水費、清掃業務等
- ウ. 事務費等 50千円

## 【路面電車事業費】

### 2 2 路面電車事業について

[路面電車推進課]

(1) 予算額 161,375千円

財源内訳	国庫補助金	1,500千円
	基金繰入金等	118,176千円
	一般財源	41,699千円

#### (2) 事業目的

路面電車の安全性及び定時性確保のため、本市が所有する軌道施設について計画的な改修や維持管理を行うとともに、富山地鉄が実施する富山港線鉄道区間の施設改修等に対して支援を行うもの。

また、公共交通の利便性向上と中心市街地の活性化を図るため、市内電車環状線の運行を支援するもの。

#### (3) 事業内容

ア. 路面電車管理事業	28,350千円
・奥田中学校前信号改修工事	5,800千円
・軌道施設肉盛溶接業務委託	12,000千円
・軌道緑化管理業務委託	1,000千円
・富山駅停留場防鳥対策業務委託	1,000千円
・その他軌道施設改修、修繕等	8,550千円
イ. 富山地鉄(株)への補助金	25,100千円
・富山港線路面電車整備事業補助金(枕木更新、レール交換等)	
ウ. 富山地鉄(株)への負担金	57,255千円
・ポートルム車両(8編成)の維持管理費	
エ. 環状運行に係る事業費	43,000千円
・市内電車環状運行に係る富山地鉄(株)への負担金	
オ. 施設管理費等(駅トイレ、旧東岩瀬駅舎)	3,790千円
・光熱水費、トイレ清掃業務等	
カ. 事務費等	3,880千円



## 【中心市街地活性化事業費】

### 23 おでかけ定期券事業について

[中心市街地活性化推進課]

(1) 予算額 123,720千円

財源内訳	諸収入	25,000千円
	基金繰入金	2,200千円
	一般財源	96,520千円

#### (2) 事業目的

高齢者を対象にバスや電車等が日中、1乗車100円で利用できるおでかけ定期券を発行し、公共交通機関の利用促進による中心市街地への来街者の増加を図るとともに、高齢者の外出機会を創出するもの。

#### (3) 事業内容

ア. 対象者	富山市に住所を有する65歳以上の方
イ. 利用時間	9:00~17:00 (降車時間)
ウ. 利用者負担金	年間1,000円 (新規申請時・更新時)
エ. 利用料金	1乗車につき100円
オ. 対象交通機関	路線バス、電車、市内電車、富山港線、 環状線、フィーダーバス、まいどはやバス
カ. 事業費内訳	おでかけバス事業 78,620千円 おでかけ電車事業 18,300千円 おでかけ市内電車事業 26,800千円

## 【中心市街地活性化事業費】

### 2.4 中心市街地活性化事業について

[中心市街地活性化推進課]

(1) 予算額 117,331千円

財源内訳	財産収入等	7,895千円
	基金繰入金	30,000千円
	一般財源	79,436千円

#### (2) 事業目的

中心市街地の賑わい創出や来街者の増加及び回遊性の向上を図るため、各種事業の実施や商業者、まちづくり会社等への支援を行うもの。

#### (3) 事業内容

ア. 活性化事業の運営 83,967千円

- ① まちなか賑わい広場等運営事業
- ② まちなか賑わい広場設備改修事業
- ③ 総曲輪ファッションビル管理業務委託事業
- ④ 中心市街地活性化推進事業
- ⑤ バナーフラッグ掲出事業
- ⑥ 富山映像大賞運営事業 など

イ. 活性化事業の支援 15,770千円

- ① 新規出店サポート事業
- ② まちなか活性化事業サポート補助事業
- ③ 中心市街地美観保全事業

ウ. まちづくり会社への支援 17,594千円

- ① まちなか賑わい創出事業
- ② 賑わい交流館運営事業

【中心市街地活性化事業費】

## 25 交通空間賑わい実証事業について

[中心市街地活性化推進課]

(1) 予算額 6,600千円

〔 財源内訳 一般財源 6,600千円 〕

### (2) 事業目的

大手モールの道路空間を最大限に活用し、歩行者と路面電車だけが通行できるトランジットモールの社会実験をイベントとあわせて実施することにより、その賑わいの創出手法の有効性及び課題を検証するもの。

### (3) 事業内容

地元の関係団体等と連携し、イベントにあわせてトランジットモールの社会実験を3回程度実施する。

【中心市街地活性化事業費】

## 26 高齢社会における交通と健康モニタリング調査事業 について

[中心市街地活性化推進課]

(1) 予算額 19,793千円

財源内訳	国庫補助金	9,000千円
	一般財源	10,793千円

(2) 事業目的

「とほ活」アプリを活用した交通行動調査を実施し、コンパクトシティ施策の効果検証を行うとともに、公共交通の利用や歩くライフスタイルを促進する施策立案の基礎資料とするもの。

(3) 事業内容

全世代の市民を対象に、「とほ活」アプリを用いて歩数や公共交通の利用等の交通行動を調査する。更に調査協力者から同意を得て、健康に関する情報を取得し、交通行動と健康等の相関を分析する。

【事業費内訳】

- |                       |          |
|-----------------------|----------|
| ①交通と健康モニタリング調査業務委託    | 18,500千円 |
| ・全世代を対象とした交通行動調査の実施   |          |
| ・令和4年度に実施するパネル調査の実施準備 |          |
| ②事務費等                 | 1,293千円  |

【地域拠点整備事業費】

## 27 地域拠点整備事業について

[都市再生整備課]

(1) 予算額 55,778千円

財源内訳	国庫補助金	800千円
	市債	46,900千円
	基金繰入金	5,300千円
	一般財源	2,778千円

(2) 事業目的

あいの風とやま鉄道における新駅及び改札の設置にあわせて、駅前広場等の整備を行い、公共交通の利便性を向上させるとともに、居住や日常生活に必要な都市機能を誘導し、過度に車に頼らなくとも暮らすことができるまちづくりを進めるもの。

また、地域住民主体のまちづくり活動の支援を行い、地域拠点の活性化を図るもの。

(3) 事業内容

①富山・東富山間新駅周辺整備 東口広場整備工事等	53,000千円
②拠点まちづくり支援事業 住民団体等が行うまちづくり活動の支援	1,650千円
・補助金 (@500千円×3地区)	1,500千円
・まちづくりアドバイザー派遣	150千円
③事務費等	1,128千円

【まちなか再生推進事業費】

## 28 中央通りD北地区市街地再開発事業について

[都市再生整備課]

(1) 予算額 182,000千円

財源内訳	国庫補助金	91,000千円
	市債	81,900千円
	基金繰入金	9,100千円

### (2) 事業目的

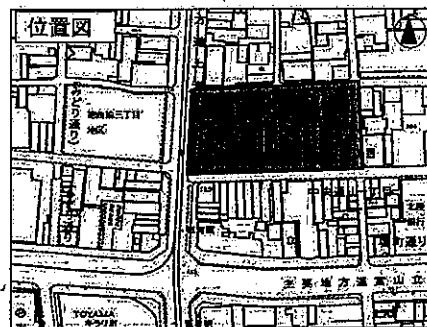
市街地再開発事業において、居住施設、スポーツ交流施設、商業施設及び業務施設等の複合施設の整備に対して支援することにより、賑わいを創出し中心市街地の活性化を図るもの。

### (3) 事業内容

組合が行う調査設計計画費の一部に対する補助を行う。

#### ・事業の概要

- |          |                                 |
|----------|---------------------------------|
| ① 施行者    | 中央通りD北地区<br>市街地再開発組合            |
| ② 地権者数   | 29人                             |
| ③ 地区面積   | 約0.8ha                          |
| ④ 敷地面積   | 約6,300㎡                         |
| ⑤ 施設概要   |                                 |
| ア. 構造・規模 | 鉄筋コンクリート造及び鉄骨造 地上24階            |
| イ. 延床面積  | 約43,800㎡                        |
| ウ. 主要用途  | 居住施設、駐車場、スポーツ交流施設、<br>商業施設、業務施設 |



#### ・事業の経緯と予定

- |         |           |
|---------|-----------|
| 平成30年9月 | 都市計画決定    |
| 令和3年    | 再開発組合設立認可 |
| 令和4年    | 権利変換計画認可  |
| 令和5年    | 建築工事着手    |
| 令和7年    | 建築工事完了    |

【優良賃貸住宅供給促進事業費】

## 29 優良賃貸住宅供給促進事業について

[居住対策課]

(1) 予算額 29,134千円

財源内訳	国庫補助金	13,497千円
	一般財源	15,637千円

(2) 事業目的

高齢者世帯向けの優良な民間賃貸住宅の供給を促進するため、地域優良賃貸住宅制度に基づく認定を行い、あわせて家賃減額を行う事業者に対し補助を行うことで、入居者の居住の安定を図るもの。

(3) 事業内容

ア. 補助金 29,134千円

優良賃貸住宅家賃減額補助

【まちなか居住推進事業費】

30 まちなか居住推進事業について

[居住対策課]

(1) 予算額 59,346千円

財源内訳	国庫補助金	28,050千円
	基金繰入金	29,100千円
	諸収入	4千円
	一般財源	2,192千円

(2) 事業目的

まちなか（都心地区、約436ha）において、一定水準以上の住宅の購入や賃貸住宅への転居、共同住宅を建設する事業者などへの支援を行うことで居住を促進し、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりを推進するもの。

(3) 事業内容

ア. 補助金 57,150千円

- ①住宅取得補助
- ②住宅家賃助成
- ③共同住宅建設促進補助
- ④リフォーム補助
- ⑤マルチハビテーション補助

イ. 事務費 2,196千円



【公共交通沿線居住推進事業費】

### 3 1 公共交通沿線居住推進事業について

[居住対策課]

(1) 予算額 6, 7 9 6 千円

財源内訳	国庫補助金	2, 9 0 0 千円
	基金繰入金	3, 7 0 0 千円
	一般財源	1 9 6 千円

(2) 事業目的

公共交通沿線居住推進地区（約3, 440ha）において、一定水準以上の住宅の購入や、共同住宅の建設、分譲宅地の整備を行う事業者などへの支援を行うことで居住を促進し、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりを推進するもの。

(3) 事業内容

ア. 補助金 6, 6 2 0 千円

- ①住宅取得補助
- ②ひとり親家庭等家賃助成
- ③共同住宅建設促進補助
- ④リフォーム補助
- ⑤宅地整備補助

イ. 事務費 1 7 6 千円

【住宅政策推進事業費】

### 3 2 住宅政策推進事業について

[居住対策課]

(1) 予算額 38,998千円

財源内訳	国庫補助金	4,500千円
	一般財源	34,498千円

(2) 事業目的

本市の住生活に関する課題を踏まえた多様な住まい方や、良質な住宅の確保、空き家対策など、今後の住宅政策の指針となる「富山市住生活基本計画」を策定するとともに、本市への定住を促進する支援を行うもの。

(3) 事業内容

ア. 委託料 10,000千円

住生活基本計画策定業務委託

イ. 補助金 27,600千円

①新幹線で通学推進事業補助

②県外通学助成事業補助

③ふるさと回帰リフォーム等への補助

ウ. 事務費 1,398千円

## 【住宅政策推進事業費】

### 3 3 空き家対策推進事業について

[居住対策課]

(1) 予算額 38,572千円

財源内訳	国庫補助金	13,100千円
	基金繰入金	7,100千円
	財産収入	972千円
	諸収入	7,000千円
	一般財源	10,400千円

(2) 事業目的

「富山市空家等対策計画」に基づき、空き家の適正な維持管理や利活用を促進することで、快適な住環境の実現に向けた空き家対策を推進するもの。

(3) 事業内容

ア. 委託料 21,600千円

- ①老朽危険空き家調査業務委託
- ②法定相続人等調査業務委託
- ③老朽空き家危険除去業務委託

イ. 手数料 3,030千円

特定空家等の財産管理人制度活用に係る予納金等

ウ. 補助金 11,750千円

空き家再生等推進事業費補助金等

エ. 事務費 2,192千円

【軌道整備事業費】

3 4 軌道整備事業（軌道整備事業特別会計）について

[路面電車推進課]

(1) 予算額 25,926千円

財源内訳	路面電車施設使用料	23,315千円
	軌道整備事業寄附金	500千円
	繰越金等	2,111千円

(2) 事業目的

路面電車の運行の安全確保のため、本市が保有する軌道施設（富山都心線、富山駅南北接続線及び富山港線）について、軌道整備事業者として日常的な維持管理を行うもの。

(3) 事業内容

各路線の軌道施設の日常点検や定期検査などの維持管理を実施するとともに、軌道施設の電気料や停留場の除雪などに係る経費を賄う。

路線名	維持管理費
富山都心線	9,347千円
富山駅南北接続線	7,209千円
富山港線	9,370千円

### 35 富山市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定の件

[交通政策課]

#### (1) 改正理由

コロナ禍における「新たな生活様式」の浸透など、公共交通を取り巻く環境が大きく変化している中、持続可能な公共交通のあり方や公共交通活性化について、交通事業者をはじめとする関係機関との協議等を、より積極的に進める必要があることから、新たに交通政策監の報酬額を定めるもの。

#### (2) 改正内容

条例の別表中に「交通政策監」の区分を新設し、報酬額を月額 100,000 円に設定

《変更後の別表》

区 分	報酬の額	費用弁償の額
省 略		
保育所の嘱託委及び嘱託歯科医	省略	市長が任命権者と協議して定める額
交通政策監	月額 100,000円	
学校医及び学校歯科医	省略	
省 略		

#### (3) 施行期日

令和3年4月1日

## 36 富山市手数料条例の一部を改正する条例制定の件

[建築指導課]

### (1) 改正理由

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律（以下「建築物省エネ法」という。）及び、建築基準法の一部改正等に伴い規定の整備を行うもの。

### (2) 改正内容

#### ア. 建築物省エネ法に係る手数料の区分等の見直し及び項目の変更

国土交通省が示す建築物省エネ法に係る認定等の審査所要時間の区分が床面積により細分化されたため、各区分に応じた手数料の項目に変更する。

また、認定等に係る評価方法、認定項目が追加されることに伴う手数料の項目の整備を行う。

#### イ. 建築基準法の一部改正による手数料項目の追加

建築基準法の一部改正により新たに居住環境向上用途誘導地区における建蔽率、壁面の位置及び高さの許可に係る規定が追加されたため、該当する手数料の項目を追加する。

#### ウ. 完了検査手数料の見直し

建築物エネルギー消費性能適合性判定の対象となる床面積の最低限度が2,000㎡から300㎡に引き下げられることにより検査に係る事務量が増加することから、適合性判定を伴う建築物の完了検査手数料の項目を追加する。

#### エ. 条ずれの修正および用語の整理

### (3) 施行期日

ア及びイ 令和3年4月1日

ウ 令和3年7月1日

エ 公布の日